

2020年 7月 28日

役員会会議次第

日本測量者連盟

1. 開 会

2. 会長挨拶

3. 議 題

(1) 2019年度 事業報告及び決算報告 資料1

(2) 2020年度 事業計画(案)及び予算(案) 資料2

(3) 約款の一部改正 資料3

(4) その他 資料4

4. 閉 会

(資料 1)

2019年度 事業報告

日本測量者連盟

年 月 日	内 容
2019年4月22日 ～4月26日	FIG作業週間（ベトナム・ハノイ） 出席者 齊藤 隆（総幹事） 出席者 宮原 伐折羅（第5分科会委員長（測地）） 出席者 海津 優（第7分科会委員長）
2019年7月23日	平成30年度 監事監査
2019年7月29日	役員会 平成30年度事業報告・決算報告 2019年度事業計画（案）・予算（案） 役員等の改選 FIG総会（ベトナム・ハノイ）等の報告 その他
2019年8月29日	「日本測量者連盟報告会」※測量CPD対象講演会 FIG作業週間参加報告 各分科会委員長活動報告 出席者 清水 英範（会長） 齊藤 隆（総幹事） 各分科会委員長 他
2019年11月28日 ～30日	展示 G空間EXPO に於いて、FIG及びJFSの活動を青年測量者ネットワーク 中心にパネル、ビデオ及びリーフレットにより紹介

収 支 決 算 報 告

日本測量者連盟

自 2019年4月 1日
至 2020年3月31日

科 目	予 算 額	決 算 額	比較増減	備 考
〔収入の部〕				
団体会費	825,000	825,000	0	測専教：100、水路協会：225、日測協300 研修センター：50、土地家屋：150
法人会費	85,000	75,000	△ 10,000	(株)リプロ・ホタ設計コンサルタンツ(株)他 計15口 (@5,000円)
個人会費	68,000	58,000	△ 10,000	計29口 (@2,000円)
預金利息	200	169	△ 31	きらぼし、三井住友
収 入 計	978,200	958,169	△ 20,031	
〔支出の部〕				
消耗品費	5,000	0	△ 5,000	
FIG旅費	0	580,321	580,321	ハワイ(ベトナム)：宮原・海津・齋藤
旅費	581,000	38,740	△ 542,260	講演会交通費 齋藤・平田・福島・海津・藤井
郵送料	5,000	4,196	△ 804	日本郵便：会費請求送料
会議費	60,000	23,340	△ 36,660	監査・役員会 昼食代
編集費	70,000	0	△ 70,000	
事務委託費	300,000	300,000	0	日測協：事務委託費
FIG会費	200,000	183,469	△ 16,531	2019年度年会費
手数料	20,000	14,260	△ 5,740	郵便振替、三井住友
雑費	2,000	0	△ 2,000	
支 出 計	1,243,000	1,144,326	△ 98,674	
当期増減	△ 264,800	△ 186,157	78,643	
前期繰越金	1,438,660	1,438,660	0	
次期繰越金	1,173,860	1,252,503	78,643	

貸借対照表

2020年3月31日現在

流動資産

	前期繰越金	次期繰越金	増減
現金	1,220	884	△ 336
郵便振替	295,407	297,375	1,968
三井住友	1,138,142	950,193	△ 187,949
きらぼし 普通	3,891	4,051	160
	1,438,660	1,252,503	△ 186,157

特別積立金

きらぼし 定期	2,000,000	2,000,000	0
---------	-----------	-----------	---

流動資産 + 特別積立金(定期)

3,252,503 **△ 186,157**

監査の結果、適正に処理されていると認めます。

令和 2年 7月 28日

監事 阿部 薫 ㊟

監事 宮山 博文 ㊟

令和2年役員会における監査報告

令和2年7月28日

監事の 宮山 でございます。

監査結果のご報告をいたします。

去る7月21日、日本測量協会に於いて あべ かおる 阿部 薫、みややま ひろふみ 宮山 博文
の2名は、日本測量者連盟の監事として、2019年4月1日から2020
年3月31日までの会計帳簿等の監査をいたしました。

その結果、適正に処理されていることを確認しましたのでご報告い
たします。

(資料 2)

2020年度 事業計画

日本測量者連盟

年 月 日	内 容
2020年5月10日～ 5月14日 ※新型コロナウイルスの為 中止	FIG大会（オランダ・アムステルダム）
2020年7月21日	2019年度 監事監査
2020年7月28日	役員会 2019年度事業報告・決算報告 2020年度事業計画（案）・予算（案） その他 FIG大会中止報告 「FIGアムステルダム大会中止の経緯と今後の予定」
2020年8月	2020年度日本測量者連盟 講演会 中止
2020年11月24日 ～26日（予定）	（開催の場合） G空間EXPO に於いて、FIG及びJFSの活動を青年測量者ネットワーク中心にパネル、ビデオ及びリーフレットにより紹介
	ニュースレター（発刊予定）

2020年度 予算

日本測量者連盟

(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1. 収入の部

(単位:円)

科目	2019年度	2020年度	増減額	摘 要
	(A)	(B)	(B)-(A)	
団 体 会 費	825,000	600,000	△ 225,000	研修センター5万, 測専教10万, 日測協30万, 日調連15万(4団体) 法人会費 15口(1口5,000円) 個人会費 29口(1口2,000円)
法 人 会 費	85,000	75,000	△ 10,000	
個 人 会 費	68,000	58,000	△ 10,000	
預 金 利 息	200	160	△ 40	
合 計	978,200	733,160	△ 245,040	

2. 支出の部

科目	2019年度	2020年度	増減額	摘 要
	(A)	(B)	(B)-(A)	
消 耗 品	5,000	0	△ 5,000	文房具・封筒 その他
FIG 旅 費	0	70,945	70,945	FIG総会(オランダ・アムステルダム)1名(¥141,890-支払済) 新型コロナの為キャンセル料支払い予定差額戻り(予測50%)
旅 費	581,000	0	△ 581,000	講演会交通費予定が中止
郵 送 料	5,000	5,000	0	請求書、他
会 議 費	60,000	25,000	△ 35,000	監査・役員会昼食等(前年実績)
編 集 費	70,000	0	△ 70,000	JFS・HP掲載原稿料 予定なし
事務委託費	300,000	300,000	0	日本測量協会へ支払
F I G 会 費	200,000	186,461	△ 13,539	FIG本部への納入金(2020年度会費)
手 数 料	20,000	20,000	0	郵便振替手数料、他(手数料今季より値上げ)
雑 費	2,000	0	△ 2,000	
合 計	1,243,000	607,406	△ 635,594	
当期増減	△ 264,800	125,754	390,554	
前年度繰越	1,438,660	1,252,503	△ 186,157	
次期繰越金	1,173,860	1,378,257	204,397	

3. 特別積立金

科目	前年度積立金	繰越金	増減額	摘 要
	(A)	(B)	(B)-(A)	
積 立 金	2,000,000	2,000,000	0	きらぼし銀行定期預金

(資料 3)

日本測量者連盟 約款 (一部改正)

第1章 総 則

(名 称)

第1条 この団体は、日本測量者連盟 (Japan Federation of Surveyors,略称「J F S」、以下「連盟」という。) という。

(事務所)

第2条 連盟の事務所は、東京都におく。

(目 的)

第3条 連盟は、International Federation of Surveyors (国際測量者連盟, 以下「F I G」という。) に加盟する国内組織として、土地及び水域の測量、調査、評価、管理並びに地図作成に関係する者の国際的な発展を期するとともに、会員相互の親和を図ることを目的とする。

(事 業)

第4条 連盟は、次の事業を行う。

- 一 F I Gの定款と勧告に関連する諸問題についての研究討議
- 二 講演会等の開催
- 三 その他、連盟の目的を達成するために必要な事業

第2章 会 員

(会 員)

第5条 連盟は、その目的に賛同する法人及び個人の会員で組織する。

(入会及び退会)

第6条 連盟に入会しようとする法人又は個人は、別に定める入会申込書により、会長あて 申込みものとする。

2 会長は、入会申込みを受けた場合、原則としてこれを承認する。

3 会長は、入会を承認した法人又は個人に対して、会員となったことを通知する。

4 会長は、入会を承認しなかった法人又は個人に対しては、理由を添えて通知する。

5 会員は、退会しようとするときは、退会届を会長あて提出するものとする。

(会費等)

第7条 法人会員は、別に定める会費を、個人会員は別に定める協賛金を納入しなければならない。

第3章 役員等

(役員)

第8条 連盟に、次の役員を置く。

会長	1名
副会長	3名以内
理事	15名以内
監事	2名以内

(名誉会長等)

第9条 連盟に、名誉会長、顧問及び参与若干名、並びに総幹事を置くことができる。

- 2 名誉会長は、連盟に顕著な功績をした元会長で、役員会で決定する。
- 3 顧問、参与及び総幹事は、会長が委嘱する。
- 4 顧問、参与及び総幹事の任期は、委嘱後1年とし、会長からの委嘱の終了の通知又は本人からの辞任の申し出が無い限り、1年ずつ延長される。
- 5 顧問は重要な事項について、参与は専門的な事項について、会長の諮問に応ずる。
- 6 総幹事は、F I Gの事務局、常設事務所及び分科会等の情報を収集し、F I G及び連盟事務局との連絡調整及び第4条第二号の講演会等の企画を行う。

(役員を選出及び任期)

第10条 役員は、所属する法人会員の推薦により選出する。

- 2 会長は役員の中から役員の合議により選出する。
- 3 副会長及び監事は役員の中から会長が指名する。
- 4 役員は任期は1年とし、推薦した法人からの変更の申し出又は本人からの辞任の申し出が無い限り、1年ずつ延長される。
- 5 前項の申し出により、任期途中で交代した役員は前任者の任期の満了するまでとする。

(役員会)

第11条 役員は、役員会を構成し、この約款に別に定めるもののほか、次の事項を討議する。

- 一 業務の執行に関する事項
 - 二 約款の改正に関する事項
 - 三 会費及び協賛金の改定並びに財産の管理に関する事項
- 2 役員会は会長が招集するものとし、会長は少なくとも毎年一回、役員会を招集しなければならない。

第4章 分科会

(分科会)

第12条 約款第4条第一号の研究討議のため、連盟に分科会を置くことができる。分科会の設置、終了及び研究討議内容は、F I Gの分科会その他の活動に応じて、役員会で決定する。

(分科会の委員長等)

第13条 分科会に、委員長を置き、必要に応じて副委員長及び委員若干名を置くことができる。

- 2 分科会の委員長は、役員会で選任し、会長が委嘱する。また、副委員長及び委員は、必要に応じて委員長が指名し、会長が委嘱する。
- 3 分科会の委員長は、F I Gの定款の定める日本代表として、連盟の指名を受けたものとする。
- 4 分科会の委員長は、必要に応じて役員会に出席して意見を述べるることができる。
- 5 分科会の委員長、副委員長及び委員の任期は委嘱後1年とし、会長からの委嘱の終了の通知又は本人からの辞任の申し出が無い限り、1年ずつ延長される。

第5章 事務局

(事務局)

第14条 連盟の事務を処理するため、事務局を置く。

- 2 事務局には、事務局長を置き、必要に応じて副事務局長及び局員を置くことができる。
- 3 事務局長は、会長が委嘱する。

(事務局業務の委託)

第15条 連盟は事務局業務を法人会員に委託することができる。その場合、事務局長は受託した法人会員が指名し、会長が委嘱する。

第6章 雑則

(細則)

第16条 この約款に定めるもののほか、連盟の運営に関して必要な事項は、細則で別に定めることができる。

付 則

- 1 この約款は、昭和50年4月7日から適用する。
- 2 昭和51年1月1日一部改訂（部門・分科会の名称、顧問加入）。
- 3 昭和53年1月30日一部改訂（入会及び退会加入）。
- 4 昭和55年10月8日一部改訂（部門、分科会の内容、役員数）。
- 5 昭和63年3月9日全面改訂。
- 6 平成12年7月12日一部改訂（名誉会長・総幹事加入、部門削除）。
- 7 平成17年7月30日一部改訂（分科会加入）。
- 8 平成27年7月28日一部改訂（分科会加入）。

付則（令和2年7月28日）

この約款の改正時において、事前に退任の申し出があったものを除き、その任にあった役員、名誉会長等、分科会の委員長等あるいは置かれていた分科会は、改正後の約款の定めによりそれぞれ選出、決定、委嘱あるいは置かれたものとみなす。

国際測量者連盟(FIG)作業週間 2020 報告 (20200720 版)

アムステルダム大会の中止及び今後の予定について

2020年の国際測量者連盟作業週間 (FIG Working Week) アムステルダム大会の中止の経緯及び今後の予定について、その概要を報告する。

1. アムステルダム大会の中止の経緯

国際測量者連盟作業週間 2020 (FIG Working Week 2020) アムステルダム大会は、2020年5月10~14日に、FIG及びGeo-informatie Nederland (GIN)他の共催により、オランダのアムステルダムにあるRAI Amsterdam Convention Centreで開催される予定で準備が進められていたが、COVID-19 (新型コロナウイルス)の影響により中止となった。

以下はその経緯である。

3月14日 FIGより現状報告の連絡。(別紙-1)

- ・ FIG と共催者は、アムステルダム大会の予定通りの実施に向けて努力中。
- ・ COVID-19の影響は、日々深刻化。
- ・ 遅くとも3月31日までに何らかの決定をアナウンス予定。

3月25日 FIGよりアムステルダム大会中止の連絡。(別紙-2)

- ・ FIG と共催者は、下記の理由によりやむをえず、アムステルダム大会の中止を決定。
 - オランダ政府がCOVID-19拡大防止のための新しい対策を公表。
オランダ国内におけるすべての集会は6月1日まで禁止。
 - 大会参加者の安全を第一に考慮すると、責任をもって、この時期に世界中から多くの測量技術者を集めることは困難と判断。

3月27日 FIGよりGeneral Assembly 中止に関する連絡。(別紙-3)

- ・ FIG表員会は第43回General Assembly (総会)の8月への延期を検討。
しかし、EU域内の移動制限、オランダ大使館のVISA発給停止等の現状を考慮し、今回のFIG総会の中止を決定。
- ・ 今回の総会で予定されていた議題や過去の活動報告等はウェブサイトで公開中。
- ・ 同様に予定されていた副会長選挙と、2024年の開催地の選出は、2021年5月に開催される、ガーナのアクラ大会で実施。

5月 オンラインでのイベントやウェビナー (ウェブでのセミナー) 等の実施。
予定されていた講演や報告等の概要をウェブで公開。

2. 今後の予定

4月24日、FIGより、アムステルダム大会の2021年への移動の連絡(別紙-4)があった。
アクラ大会のローカルコミティから、2021年の開催をアムステルダムに譲る旨の提案があり、FIGはこれを受けて、2021年の大会をアムステルダムで実施することを決定した。

この結果、今後のFIG大会の予定は以下の通りに変更された。

2021年 FIG Working Week 2021 (2020+1) アムステルダム大会(オランダ)
副会長選挙(~2024)、2025年開催地の選出(既に立候補済みの2024年候補地から)
新副会長は、選出後すぐに前任者と交代。

2022年 FIG Congress 2022 ケープタウン大会(南アフリカ)
次期会長選挙、副会長他の選挙等(~2026)、2026年開催地の選出

2023年 FIG Working Week 2023 オーランド大会(米国)
2027年開催地の選出

2024年 FIG Working Week 2024 アクラ大会(ガーナ)
副会長選挙(~2028)、2028年開催地の選出

(別紙-1)

FIG General Assembly and Working Week 2020

Dear member of FIG

The yearly Working Week and General Assembly is planned to take place 10-14 May 2020 in Amsterdam, the Netherlands.

FIG and the Local Organisers in the Netherlands are closely monitoring and evaluating the extraordinary situation with the COVID-19 virus. Right now the situation develops day by day and FIG and the local organisers are in close contact with partners and stakeholders in order to come to a decision as soon as possible on if and how to proceed with the Working Week. With all the preparations that have been made so far we do hope to welcome you to Amsterdam 10-14 May. On the other hand the health of our participants are also of our concern and we also have a social responsibility that travels are done only when it is safe.

The General Assembly agenda will be published on www.fig.net by the end of next week and will be send to all members.

Due to this extraordinary situation we ask you to not contact us and ask what will happen in case the General Assembly will not be held in Amsterdam. We will get back to you with further information on this if needed.

We understand that you wait for a decision from our side. We try to find the best solution and as soon as possible. We will make an announcement the latest on 31 March with a decision on whether to cancel or to continue with the preparations for the Working Week.

On behalf of the FIG Working Week 2020 Steering Committee and FIG Council,

Yours sincerely,

Louise

Kind regards,

Ms. Louise Friis-Hansen

Director

MSc. Economics and Business

(別紙-2)

FIG Working Week 2020 has been cancelled due to COVID-19

It is with deep sadness and heavy hearts that we announce the cancellation of this year's FIG Working Week in Amsterdam due 10-14 May.

The local Dutch organisers, together with FIG have worked dedicated on the preparations for this Working Week for several years to give all the participants a special experience in Amsterdam. Several pre-events were prepared, special technical tours and dinners that should bring participants together. FIG Commisisions, Networks, Permanent Institution and Task Force Chairs have also put a great effort in the technical programme which was published not so long time ago.

The Dutch organisers had looked very much forward to welcoming all to Amsterdam. The large and efficient local organising committee with Paula Dijkstra competently in the lead as co-conference director have put uncountable hours, creative thoughts, many actions in the preparations for this Working Week and which until a few weeks ago were summing excitedly with the final preparations. The COVID-19 virus stopped this.

We know this cancellation comes as a disappointment also for those who had planned to attend. Each was looking forward to present, to network and to demonstrate research, projects and products to our FIG community. As well as to explore the vibrant city of Amsterdam and the unique countryside in the Netherlands. Now we must stay together - apart.

This is not a decision we have taken lightly and there are two overriding concerns that have caused us to make this decision at this time.

First, the Dutch Government announced new measurements to control the COVID-19 outbreak. In the Netherlands all gatherings are prohibited until 1 June.

Second, our primary concern is always the wellbeing of all our participants, and we would not take on the responsibility, during these times, to bring so many surveyors from all over the world together.

We wish good health to all during this strange crisis.

Louise Friis-Hansen
Co-conference Director, FIG
25 March 2020

(別紙-3)

FIG General Assembly 2020 has been cancelled and postponed to 2021

Agenda is available

27 March 2020

It is with deep sadness and heavy hearts that we announce the cancellation of this year's FIG Working Week in Amsterdam, the Netherlands, due 10-14 May 2020. This cancellation will also have the effect that the General Assembly that should have taken place as part of the Working Week is also cancelled.

This is not a decision we have taken lightly and there are two overriding concerns that have caused us to make this decision at this time.

First, the Dutch Government announced new measurements to control the COVID-19 outbreak. In the Netherlands all gatherings are prohibited until 1 June.

Second, our primary concern is always the wellbeing of you, and we would not take on the responsibility, during these times, to bring so many surveyors from all over the world together.

Options to postpone the Working Week and General Assembly to August 2020 have been considered by the Steering Committee but were finally discarded due to several uncertainties; amongst others the current travel restrictions to the European Union (Schengen-area) due to COVID-19. And for the moment, the Dutch embassies do not issue visas and we do not know how long this situation will last.

FIG 43rd General Assembly

FIG Council has decided to cancel the General Assembly 2020. There will be no General Assembly at all in 2020.

Nevertheless, the agenda for the General Assembly 2020 has been published and is shared with all members.

The agenda is available

[agenda online](#)

[agenda pdf](#)

Please have a look at the agenda.

With the agenda, we are sharing our thoughts on what should have taken place during the General Assembly and also the reports on activities throughout the past year. We hope that you will take time to go through the agenda and the reports.

The cancellation means that there will be no elections this year. Council has decided to postpone the election of two new Vice presidents and the venue 2024 to the next General Assembly in Accra, Ghana, 24 and 28 May 2021.

As two new Vice Presidents should have been elected and their term was supposed to start 1.1.2021, council has decided that the current council will continue until the General Assembly in May in Ghana. When the two new Vice Presidents have been elected their term of office will start immediately hereafter and the current Vice Presidents will step down.

All other agenda items that should have been adopted by the General Assembly will also be moved to 2021.

Should you have comments to the agenda you are welcome to write to us.

FIG Council, FIG Office and the Dutch Local Organisers of the Working Week 2020 are working on the details and consequences of the cancellation, and we will get back to you with more information.

Finally, our thoughts and thanks go especially towards our local organisers from the Netherlands. The large and efficient local organising committee with Paula Dijkstra competently in the lead as co-conference director have put uncountable hours, creative thoughts, many actions in the preparations for this Working Week and which until a few weeks ago were summing excitedly with the final preparations. The COVID-19 virus stopped this.

On behalf of FIG Council,

Rudolf Staiger, President and Louise Friis-Hansen, Director

Louise Friis-Hansen

27 March 2020

(別紙-4)

FIG Working Week 2020 +1

April 2020

FIG Working Week 2020 in the Netherlands will be moved to 2021

On 25 March, with heavy hearts, we had to cancel FIG Working Week 2020 that should have taken place in Amsterdam, the Netherlands, due to the COVID-19 situation.

After it was clear to us that we had to cancel FIG Working Week 2020 we have worked intensely on finding a solution that would be the best for all who had registered, for sponsors and for exhibitors.

It has turned out that, very generously, the local organisers for the Working Week 2021 from Ghana have offered that the FIG Working Week that should have taken place in the Netherlands in 2020, can be held in the Netherlands in 2021 (instead of Ghana).

It is a very special and generous offer from the Ghanaian Local Organising Committee for which both FIG Council and the Dutch Local Organisers are very grateful. This is showing real FIG spirit to come up with such an offer!

FIG Council has therefore made the following decisions:

The FIG Working Week 2021 will be held in the Netherlands instead of Ghana, and the Dutch Local Organisers have accepted this special offer so that their preparations have not been done in vain.

Due to this very special offer, the FIG Working Week 2024 will be given to Ghana without competition. It will be a pleasure to welcome you all to Ghana in 2024, and we hope that you will support FIG Working Week 2024. The two bids that have been received for FIG Working Week 2024 will be moved to 2025. The bidding for 2025, which will take place next year in the Netherlands, will not be re-opened for other bidders.

These decisions will mean that the expenditures that have been held for these preparations can be moved to 2021 and that we will also be able to transfer in full registration fees, sponsorship packages and exhibition stands to 2021. This minimizes the loss for both the local organizing committee and FIG.

An email will be sent directly to participants, sponsors and exhibitors.

We are very happy that we can come up with this solution, and grateful to the Ghanaian Local Organising Committee for making this option possible.

It is with pleasure that we can therefore invite to you FIG Working Week 2021 (...or 2020 +1) in the Netherlands.

FIG and the Dutch Local Organising Committee are now looking forward to working on the details of the preparations for the Working Week 2021 and we will get back with more information as soon as it is possible.

Louise Friis-Hansen

24 April 2020

LADMに関する ハノイ後の動き

第7部会
海津 優

ハノイ大会以後の動き

LADMはISOに議論の場を移した

2019年12月10日に大宮でISOの会議があり、ステージ0文書の起草について議論があった

この続きはアムステルダムでのFIG WWで議論する予定であったが延期になったので2020年6月4日にウェブ会議として打ち合わせが行われた

大宮会議

- 改訂版は、カナダ、オーストラリアの提案を踏まえて、「マルチパート」（章ごとに区分した標準）とする
 - 各章はそれぞれに独立して自己完結であるべきか、重複を避けるべきであるかについては「マルチパート」にするのは各章の内容を「モジュール」として扱いたいからであるとの説明があり、独立して読めるものとする事となった
 - いろいろなところに現れる定義は「基礎概念」に含め、その章にしか現れないものは章の中で定義する
- 章ごとの標準とするか単一にするかは分割の方向となったが、この際中国より新たな組織ができ、土地管理を担当するので単一がうれしいとの発言があった（ミニストリーといっているので、我が国の省に相当するものと思われる）

章立て

基本概念

登記

海洋空間

地価評価

土地利用計画

実行

ウェブ会議

- 第1編「基礎」について
 - 第1版では登記周辺が中心だったが、土地管理も考えて、いろいろな立場でそれぞれの関心に対応できるようにした
 - 基本的には置き換えではなく、追加になっている
 - LANDINFRAとも連携しようとしている
 - 今度は第6編の実装のところにテクニカルエンコーディングが取り込まれている
 - 多重エンコーディングを含む形になっている
 - 海洋関係はIHOなどとも連携してすでにOGCと海洋GMLをつくった

関連標準との関係 について

- プロジェクトと登記では構造に差がある
- 部分によっては似ている、あるいは関連の強い部分もある
- 地籍測量と工事測量等一般測量には違いもあるが、よく見れば重なる部分が多い
- 新たな作業アイテムについて、関係組織等説明あり
- 検討事項として、コーディング、TC211で使えるものの活用、カントリープロファイルについてなどが挙げられた
- UNGGIMのセクション6がLADMにちかい。9月初めに議論する模様との情報あり
- 追加的コメントとして、測量で決まる筆界や施設の管理境界のほかに、国際約束で決められてしまうものもあるので、そういうものについても対処できるようにしなければならないとの意見があった

オブザーバなので概要だけの
報告となるが、引き続き
注視してゆきたい

時間をいただき
ありがとうございました

日本測量者連盟役員等名簿

2020年 7月28日現在

(順不同・敬称略)

名誉会長

顧問	井上英二	元(一社)地図協会理事長
〃	金窪敏知	元(一財)日本地図センター理事長
〃	大竹一彦	元(一社)地図調製技術協会会長
〃	村井俊治	元(公社)日本測量協会会長

会長	清水英範	(公社)日本測量協会会長
----	------	--------------

副会長	上條勝也	(一財)測量専門教育センター会長
副会長	村上真幸	(公社)日本測量協会副会長

理事	瀬戸島政博	(公社)日本測量協会専務理事
〃	岸田弘之	(一財)全国建設研修センター専務理事
〃	國吉正和	日本土地家屋調査士会連合会会長

監事	宮山博文	(一財)測量専門教育センター理事・事務局長
〃	阿部 薫	(一財)全国建設研修センター理事・事務局長

第 1 分科会 委員長
第 2 分科会 委員長
第 3 分科会 委員長 平 田 更一 立正大学地球環境科学部部外研究員
第 4 分科会 委員長
第 5 分科会 委員長(測地) 宮原 伐折羅 国土地理院地理地殻活動研究センター
宇宙測地研究室長
第 5 分科会 委員長(地図) 福 島 芳 和 (株)パスコ 技師長
第 6 分科会 委員長
第 7 分科会 委員長 海 津 優 (株)パスコ
第 8 分科会 委員長
第 9 分科会 委員長
第 10 分科会 委員長
第 11 分科会 委員長 藤 井 十 章 日本土地家屋調査士会連合会

編 集 委 員 長 齊 藤 隆 (公社) 日本測量協会常任参与

編 集 委 員 各分科会委員長

総 幹 事 齊 藤 隆 (公社) 日本測量協会常任参与

事 務 局 長 藤 田 直 之 (公社) 日本測量協会常任参与・事務局長

局 員 田 中 康 公 (公社) 日本測量協会総務部次長